KAWAGUCHI CITY NEWS

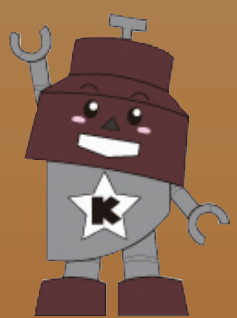
PRESS 530

ぷれすごうさんまる 2013.7.1

Vol. 87

特集

- よくある質問 Q&A コーナー
- ようこそ！リサイクルプラザへ！
- 第6次川口市一般廃棄物処理基本計画



川口市マスコット「きゅぽらん」

KAWAGUCHI きらり川口 エコ・シティ

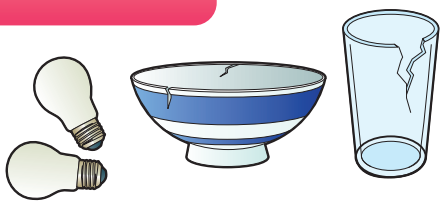
『よくある質問　Q&A　コーナー』

Q.1 ： 有害ごみとは何ですか？どのように廃棄すればよいのですか？

A.1： 水銀体温計･水銀血圧計･蛍光管などの、水銀を使用しているものは、全て「有害ごみ」になります。出し方は箱に入れるか紙などで包み、透明袋に入れて『有害ごみ』と表記し、一般ごみの収集日に他のごみと混ざらないようにして、一般ごみステーションに出してください。

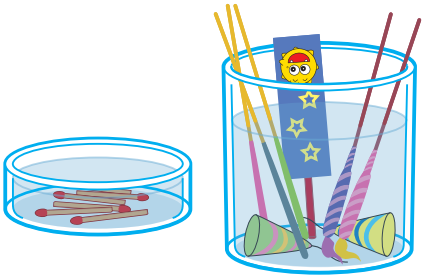
Q.2： 電球（蛍光管ではないもの）、ガラスのコップ、瀬戸物の茶碗などの割れ物は、どのように廃棄すればよいのですか？

A.2： ガラスのコップなどの割れ物は、箱に入れるか紙などで包み、透明又は白色半透明袋に入れ『危険』と表記し、一般ごみの収集日に他のごみと混ざらないようにして、一般ごみステーションに出してください。



Q.3： 使わなかった花火は、どのように廃棄すればよいのですか？

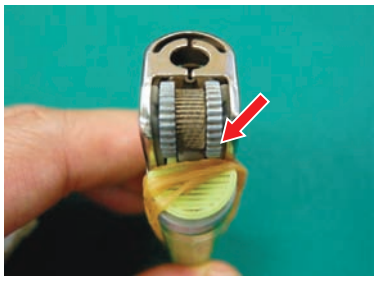
A.3： 花火、マッチ、クラッカーなど、火薬を使っているものは、2日間ほど水につけてから一般ごみで出してください。



Q.4： ガスライターは、どのように廃棄すればよいのですか？

A.4： ガスを使い切ってから、一般ごみ（金属製のものは金属類）で出してください。ガスを使い切れなかった場合、下記の例を参考にガスを抜いてから出してください。

写真のように、火の気のないところで操作レバーを押し下げて、輪ゴムや粘着力の強いテープで固定し、風通しの良い屋外に半日以上置き、ガスを完全に抜きます。念のために着火操作をして火が着かないことを確認してから出してください。



Q.5： インクカートリッジの廃棄方法

A.5： ご家庭のインクジェットプリンターで使用したインクカートリッジは、川口市役所本庁舎ロビー、川口駅前行政センター、各支所、各図書館、戸塚環境センター、朝日環境センター・リサイクルプラザに設置されている、インクカートリッジの専用回収ボックスにお出しください。

※平成 25 年 4 月から、鳩ヶ谷支所と鳩ヶ谷図書館にも回収ボックスを設置しました。

なお、前回号（vol.86）にて募集させていただきました『あなたの家の 3R活動』は応募がございませんでした。今後も皆さまとともに3R活動に取り組んでいきたいと思います。

問い合わせ　廃棄物対策課
TEL. 048－228－5370

不法投棄を　やめよう！なくそう！

不法投棄は犯罪です

道路・公園・河川・空き地などにみだりにごみを捨てる不法投棄は許されない犯罪行為です。
不法投棄をした人は、5 年以下の懲役もしくは 1,000 万円以下の罰金となります（未遂も処罰の対象です）。
不法投棄されたごみの処理にかかる多額の費用は、私たちの大切な税金で賄われます。

不法投棄されやすい環境

駐車場や空き地、道路や公園脇、玄関先などにごみを散乱した状態で放置していると、**「ごみがごみを呼ぶ」**こととなります。マナー違反も増え、近隣に住むかたにとって大変な迷惑となり、周囲の美化を損なうほか環境衛生に悪影響を及ぼします。
また、不法投棄されたごみは、地域の生活環境を悪化させるばかりではなく、火災、交通事故等の災害を誘発する恐れがあります。
民地の敷地内に不法投棄されてしまった場合、その敷地の所有者及び管理者の責任で処分していただくこととなってしまいます。

不法投棄防止のために

市では、不法投棄の多い箇所に警告看板の設置やパトロールを実施していますが、不法投棄が後を絶たない状況であります。
不法投棄を見つけて片付けるだけでは、根本的な解決策にならず、その場所に捨てさせない防止策を講じる必要があります。
不法投棄防止には、地域の皆様の監視の目が有効な手段です。
皆さんの地域に不法投棄されやすい場所はないか確認し、**「不法投棄をさせないまちづくり」**をめざし、力をあわせて不法投棄を撲滅しましょう。

問い合わせ　廃棄物対策課　まち美化係　TEL. 048-228-5370

パッカー車のボディーに有料広告を募集

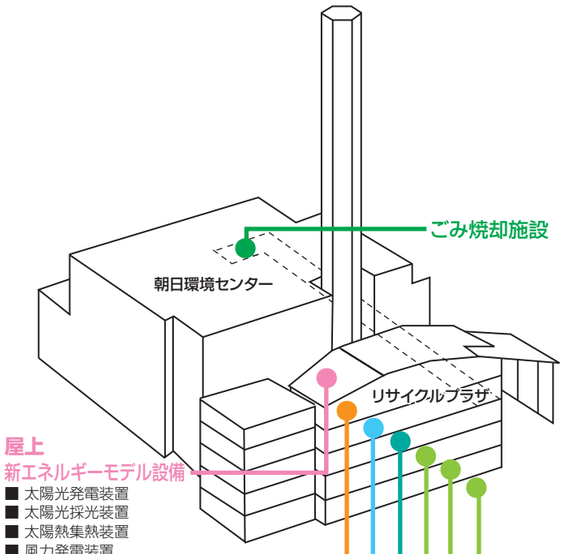
市が所有するパッカー車に広告を掲載し、企業・団体のイメージアップを図りませんか？

ラッピング・フィルム等で再剥離が可能な素材で PR!
広告の内容は企業・団体等の商品広告等で、川口市広告掲載要綱等の基準に適合するものになります。

問い合わせ　収集業務課　業務係　TEL. 048-251-1174

『ようこそ！リサイクルプラザへ！』 ～川口市にある環境施設のご紹介コーナー～

今月号から、川口市内の環境施設についてご紹介させていただきます。まずは朝日4丁目の朝日環境センターに併設されている『リサイクルプラザ』のご紹介です！
リサイクルプラザには、皆さまから分別してお出しいただきました「びん、かん、金属類、ペットボトル、繊維類、紙類」などの資源物が集められ、再び資源物として生まれ変わるための処理をしています。
その他にも、環境の勉強ができる啓発施設や、リサイクルショップ、隣接するごみ焼却施設の余熱を利用したお風呂、プールなどがあります。
ぜひ皆さまお誘いあわせの上お越しください！



地下１階、１階、２階は資源化施設

皆さまから分別して出していただいた、『びん』、『かん』、『ペットボトル』、『紙類』、『プラスチック製容器包装』はこちらの施設で、それぞれリサイクルに向けて、選別、圧縮、梱包等の適正な処理が行われます。

中央監視室では、リサイクルプラザを運転・管理しています。２階の見学通路から、『びん』・『かん』・『ペットボトル』の受け入れ及び、処理ラインを見学できます。

中央監視室

見学通路

びん・かん・ペットボトル処理ライン

所在地／お問い合わせ

朝日環境センター　リサイクルプラザ

〒332-0001　埼玉県川口市朝日4-21-33
TEL.048-228-5306　FAX.048-223-6480
e-mail：090.07500@city.kawaguchi.lg.jp

3階、4階　啓発施設

リサイクルショップ　リサイクル工房　軽食コーナー　展示ホール
図書・ビデオライブラリー　研修室　実習室があります。

リサイクルショップ

リサイクル品橋渡しコーナーと、リサイクル家具類販売コーナー（月1回開催）がございます。

リサイクル工房

粗大ごみとして出された家具類を、専門のボランティアスタッフが修理しています。修理した家具類はリサイクルショップで販売されます。また、リサイクル工作教室などを行っています。

軽食コーナー

来館された方への飲食サービスコーナーです。（飲食サービスの営業時間外は、談話室として自由にお使いいただけます。）

展示ホール

ごみやリサイクルに関してさまざまな角度から考えていただくコーナーです。３Ｒやごみ減量解説展示・新エネルギーモデル設備紹介・ごみの分別ゲームなど、ごみ減量や環境に関するさまざまな展示物があります。

図書・ビデオライブラリー

環境問題に関する図書やビデオ、DVDなどが揃えてあり、誰でも自由に閲覧することができます。

研修室

小学校などの見学の際、映像により施設の概要を紹介しています。
ごみやリサイクルに関する研修・講習会を開催しています。

実習室

おもちゃの病院・リサイクル工作教室・エコ料理教室など、講師の先生による指導のもと、リサイクル体験教室などを開催しています。

いろいろな部屋があるんだね。
プールも楽しそう。
行ってみたいね！

5階　余熱利用施設

ごみ焼却処理施設の余熱を利用したお風呂、プール、休憩室などがあります。

プールエリア

ミストサウナ

露天風呂

ジャグジー

20Mプール

寝湯

休憩室

男女別浴室

OPEN

営業時間：午前 10 時～午後 8 時 30 分（入館は午後 8 時まで）
休 業 日：月曜日（ただし、祝日の場合はその翌日）
　　：年末年始（12 月 28 日～1 月 4 日）
受付電話：048-228-5303

料金

区分	使用料	回数券(6回分)	区分
一　般	500円	2,500円	中学生以上対象
小学生	250円	1,250円	小学生のみ対象
幼　児	150円	750円	3歳以上から小学校就学前まで

※上記料金で5階の全ての施設をご利用いただけます。

屋上　新エネルギーモデル設備

太陽光発電、風力発電、太陽熱集熱といった自然エネルギーを啓発施設や余熱利用施設で利用しています。

①太陽光発電装置…最大発電電力5kW/時間
②太陽光採光装置…光ファイバーケーブルなどによるスポット照明など
③太陽熱集熱装置…真空太陽熱温水器
　採湯量400ℓ/4h
④風力発電装置…最大発電電力3.6kW/時間
⑤屋上緑化

第6次川口市一般廃棄物処理基本計画を策定しました

ごみを取りまく社会・経済情勢の変化、地球高温化、および川口市・旧鳩ヶ谷市の合併に対応し、資源循環型社会の構築を目指すため、市民の皆さまのご意見を取り入れ、第6次川口市一般廃棄物処理基本計画を策定しました。

●計画期間

平成25～39年度（2013～2027 年度）とし、この15年間を5年ごとに区分し、5年後の平成29年（2017 年）および10年後の平成34年（2022 年）に達成目標を設定しました。

●達成目標＊1

	現状（平成23年度）	5年後（平成29年度）までに	10年後（平成34年度）までに
1人1日あたりのごみ排出量＊2	944g／人・日	894g／人・日以下	844g／人・日以下
リサイクル率＊3	24%	30%以上	35%以上
最終処分量	7，141t＊4	6，000t以下	4，800t以下

＊1　ごみ排出量は集団資源回収量を含む。
＊2　1人1日あたりのごみ排出量＝ごみ排出量 ÷ 人口 ÷365 日
＊3　リサイクル率＝資源化物量 ÷ ごみ排出量 ×100
＊4　平成22年度実績（平成23年度は焼却を一部外部委託したこと等により大幅に少ない実績であったため）

1人1日あたりのごみ排出量を、5年後までに50g、
10年後までに100g 減らす目標となっています。

●基本方針

方針1	市民・事業者・行政の三者の協働により、発生源で廃棄物の排出を抑制
方針2	再使用、再生利用、熱回収の順に、循環的な利用
方針3	廃棄物の環境への負荷の低減される方法による適正な処理

●主な具体施策

・レジ袋の大幅な削減に向けた取り組みの推進
・事業者に対する働きかけとエコリサイクル推進事業所制度の推進
・小型家電のリサイクル等によるレアメタルリサイクルへの対応
・剪定枝・刈草等の木質系廃棄物などのリサイクルの推進
・積極的な啓発活動・情報提供、および学校と連携した環境学習の推進
・不法投棄・散乱防止対策の実施

●計画書の閲覧方法

計画の詳しい内容は、廃棄物対策課（リサイクルプラザ3階）、市政情報コーナー（市役所本庁舎1階）、市内各図書館、および川口市ホームページでご覧になれます。

問い合わせ　廃棄物対策課　対策係　TEL.048－228－5370

平成25年度　川口市地球高温化対策活動支援金制度
【生ごみ処理容器活用支援のお知らせ】

ご家庭から出る生ごみを減量するため、生ごみ処理容器（以下「容器」といいます。）を購入し、活用されるかたへの支援制度です。
購入後の申請となります。要件を満たしていない場合は交付できませんので、ご不明な点は、購入前に地球高温化対策室までお問い合せ下さい。

●支援金の交付対象となる活動

自宅において、家庭から排出される厨芥類（以下「生ごみ」という。）の自家処理により、生ごみの減量を図るため、容器を常に良好な状態で維持管理し、継続して当該容器を使用する活動とします。

●支援条件

・市内に住所を有し、申請者自らが居住する住宅で使用すること。
・市税の滞納がないこと。
・期限内に必要書類を提出できること。
・設置する機器等が中古品でないこと。
・支援は 1 世帯1基とし、世帯主が申請すること。
※当該容器は次に掲げる要件を満たすもの
・容器の内部で生ごみを減量する機能を有するもの
・耐水性及び耐久性の材質のもの
・臭気等の発散の防止や雨水が流入しないフタがあるもの
・下水管と接続型の機器は支援の対象となりません。

●支援金の額　　1基　上限　20,000 円

※購入額に2分の1を乗じて得た額（100 円未満切捨）とし上限額までとします。
　薬剤、消耗品等は支援の対象となりません。

●申請受付期間

平成 25 年 5 月7日（火）～平成 26 年 2 月 28 日（金）**※申請受付期間内であっても、予算額に達した時点で申請受付は終了。**

●提出方法　窓口に持参するか、郵送のいずれかとなります。

地球高温化対策室　【窓口】朝日環境センター　リサイクルプラザ棟 2 階（平日　9 時～17 時）
【郵送】（あて先）〒332-0001 川口市朝日 4-21-33　リサイクルプラザ棟 2 階
地球高温化対策室　あて
※簡易書留や宅配便など提出書類の所在が確認できる方法で送付してください。
（宅配便等で送付される場合は、配達日を業務日（祝日を除いた月～金）にご指定下さい。）

●提出書類・添付書類

①支援金交付申請書（様式第 1 号）
②領収書の写し（商品がわかる表記）
③設置状況の写真（設置後）

お申し込み
お問い合わせ

環境部　地球高温化対策室　TEL.048-228-5320
E-mail　090.02000@city.kawaguchi.lg.jp
（電話及び申請受付は、平日の9時～17時）
〒332-0001　川口市朝日4-21-33　朝日環境センター　リサイクルプラザ棟2階

平成２４年度ダイオキシン類測定結果

●戸塚環境センター

（単位：　排ガス　ng-TEQ/m³N　　灰　ng-TEQ/g　排出水　pg-TEQ/L）

測定項目		測定年月						基準値
		H24年5月	H24年6月	H24年8月	H24年12月	H25年1月	H25年2月	
排ガス	3号炉	0.088				0.0065	0.014	1以下
	4号炉		0.0022	0.0037	0.0023		0.0025	
焼却灰			0.0016				0.004	3以下
集じん灰			0.22				0.17	
排出水			0.27				0.0071	10以下

測定回数：排ガス/年4回，焼却灰・集じん灰・排出水/年2回

●朝日環境センター

（単位：　排ガス　ng-TEQ/m³N　　灰　ng-TEQ/g　排出水　pg-TEQ/L）

測定項目		測定年月				基準値
		H24年4月～5月	H24年8月	H24年11月～12月	H25年1月～3月	
排ガス	A号炉	0.0019	0.0026	0.0011	0.0072	0.1以下
	B号炉	0.0027	0.0022	0.00089	0.0022	
	C号炉	0.00026	0.0025	0.00083	0.0024	
固化灰			0.064		0.11	3以下
排出水			0.94		0.11	10以下

測定回数：排ガス/年4回，固化灰・排出水/年2回

ごみまるクロスワード

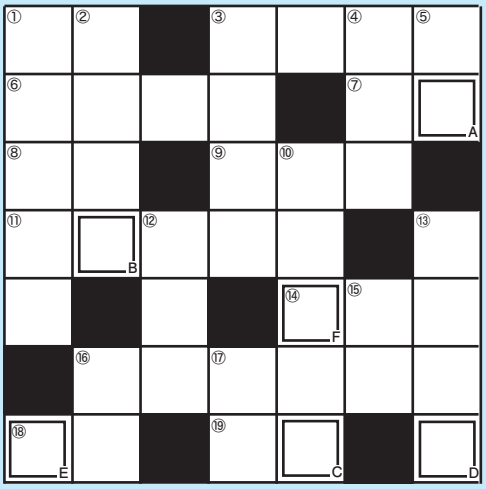
A～Fの枠の文字を順番に並べると、ある言葉になります！
はがきにクロスワードの答えと、住所・氏名・年齢・電話番号・PRESS530に関するご意見（ご感想）を明記のうえ、下記のあて先までお送りください。（ご質問については直接、廃棄物対策課までご連絡ください。TEL.048－228－5370）なお、下記の「インターネットでのご応募」の方法でもご応募いただけます。正解者の中から抽選で20人のかたに「ごみまるグッズ」をプレゼントいたします。たくさんのご応募お待ちしております。発表は発送をもってかえさせていただきます。

たてのヒント

①会合や学校の授業などに出ること。反対に休んだ場合には欠席といいます。
②小麦粉を原料とした日本及び東アジアの麺のひとつ。夏に冷やして食べることが多いです。
③近い将来には、太陽系などの○○○○旅行ができるようになると良いですね。
④毎年8月に開催される青森の○○○まつりは、東北の三大祭りの一つと言われています。
⑤背中とお尻の間の部分。ギックリ○○に注意しましょう。
⑩夏に大人気です。氷を削って作ります。下の編集後記に答えが載っています。
⑫夏休みには、川口市立グリーンセンターの○○○で泳ぎたいですね。
⑬野球のルールでは、打者が投手からストライクを３つ取られると○○○○です。
⑮○○は平和の象徴として愛されている鳥です。
⑯料理に使います。昆布○○、かつお○○などが有名です。
⑰○○毛は、目の上に弓の形に生えています。

よこのヒント

①主に食材に利用する葉です。
　赤○○、青○○があり、青○○は大葉とも呼ばれています。
③カモメ科の海鳥の一種。
　鳴き声が猫に似ていることからこの名前がついたといわれています。
⑥夏の午後に降る、激しいにわか雨のことを○○○○と言います。
⑦戦国時代の日本では、○○同士の争いがありました。
⑧○○が伸びてきたら○○切りで切りましょう。
⑨夏用の和服の一種。夏祭りや盆踊りなどで○○○姿の人が多く見られます。
⑪暑い夏の日には○○○○○が活躍します。
　最近では羽のないタイプもあるようですね。
⑭米を炊いたもの。三角形に握るとおにぎりになります。
⑯一番上に置いた「だるま」を落とさないように、下にある輪形の木片を横に打ち飛ばしていく昔からの遊び。
⑱夏の夜空には、たくさんの美しい○○が見られます。英語では「スター」といいます。
⑲川口市の花は「テッポウ○○」です。ラッパに似た形の筒状の花を横向きに咲かせる美しい花です。



答え　A　B　C　D　E　F

はがきでのご応募
〒332-0001　川口市朝日4-21-33
廃棄物対策課「ごみまるクロスワード」係

インターネットでのご応募
①https://denshi.pref.saitama.lg.jp/ にアクセス。（パソコン用）
②「川口市」を選択し、「申請・届出をする」から「PRESS530 ごみまるクロスワード応募」を選択する。
③指示に従って必要事項を入力する。

バーコード読取機能のある携帯電話をご使用のかたは、右のコードを読み取って申請ページに進めます。

応募締切
平成25年8月1日（木）必着

※ご応募いただいたはがきに記載の個人情報は、ごみまるグッズ発送以外の目的では使用しません。お送りいただいたはがきは、すべて廃棄物対策課で厳重に管理・保管をし、第三者に開示・提供することは一切ありません。

前号の【ごみまるクロスワード】の解答は『**エコカー**』でした。242通ものご応募をいただきました。ありがとうございました。

編集後記

今年の夏も猛暑になるようですね。皆さんもこの夏の暑さを乗り切る対策を色々とお考えになっていると思いますが、私が毎年やっていることは、夏の暑さに負けないように、『夏を乗り切るからだをつくる』ことです。

暑い夏こそ、食事、運動、睡眠などを充実させ、こまめに水分補給をして、まずは暑さに体を慣らし『夏を乗り切るからだをつくる』努力をしています。

今年は扇風機だけではなく、風鈴やグリーンカーテンなど、色々と涼しくなる工夫をしていこうと思っています。

そして先日、ついに『自宅でかき氷』をつくりはじめました。暑い日にかき氷は最高ですよね。ぜひ皆さんお試しください。

ぷれすごうさんまる
PRESS530
Vol.87
2013年7月1日号
KAWAGUCHI CITY NEWS

編集・発行
川口市環境部廃棄物対策課
〒332-0001　川口市朝日4丁目21番33号
TEL.048-228-5370　FAX.048-228-5322
川口市ホームページアドレス
http://www.city.kawaguchi.lg.jp

VEGETABLE OIL INK
環境に配慮し、植物油インキを使用しています。
再生紙を使用しています。